



【総会の様子】



6月11日(水)、秋田市のホテルメトロポリタン秋田において、本会の平成26年度通常総会を会員252名(委任状出席144名を含む。)出席の下で開催しました。

開会に先立ち、6月2日にご逝去された塩田謙三会長に対し、出席者一同が黙祷を捧げ、哀悼の意を示しました。

総会では桑原功副会長より開会の挨拶が行われ、「塩田会長が進めてこられた『強い組合・強い企業づくり』を今後とも全力を挙げて実現していくことを誓い、今年度も新たな組合づくりに向けた取り組みや、会員組合のニーズに応じた様々な事業を実施していく。」と今年度の本会の活動方針が述べられました。

引き続き議案の審議に入り、平成25年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案の承認や、平成26年度事業計画(案)及び収支予算(案)の設定など全ての議案が満場一致をもって原案どおり承認・可決されました。

平成25年度の事業報告では、事業の実施状況等をスクリーンに映しながらの説明が行われ、組合活力向上事業を活用した秋田県自動車車体整備協同組合の山王丸洋一理事長及びハミングカード協同組合の田中喜昭専務理事より、事業の実施内容や感想等について成果発表が行われました。

また、任期満了による役員改選では、塩田会長の後任に藤澤正義氏(秋田県鐵構工業協同組合理事長)が選出されたほか、理事30名、監事3名が選出されました。

総会終了後には表彰式が行われ、4組合と43名の個人に対し秋田県知事表彰並びに秋田県中小企業団体中央会会長表彰が授与されたほか、本会が社会奉仕活動の一環として実施しているプルタブ回収について多大なるご協力をいただいた秋田中央遊技業協同組合に対し、感謝状が贈呈されました。

続いて開催された懇親会では、本日開催された第2回理事会で決定した新会長・副会長等を紹介し、藤澤正義会長が就任の挨拶を行ったほか、来賓を代表して堀井啓一秋田県副知事と石井周悦秋田市副市長からご祝辞を頂戴しました。その後、片山雅史株式会社商工組合中央金庫秋田支店長の乾杯のご発声で開宴し、終始和やかな雰囲気の中、盛会裡に終了しました。



【開会挨拶：桑原副会長】



【祝辞：堀井副知事】



【祝辞：石井秋田市副市長】



【乾杯：片山商工中金秋田支店長】

～平成26年度活動目標～

- 1 中央会活動ビジョンの実践と『強い組合・強い企業づくり』の推進
- 2 新規組合設立や創業の推進
- 3 会員組合、組合員企業のニーズに即した事業の実践と弾力的な運用
- 4 中小企業経営力強化法の認定支援機関として、より専門性の高い支援事業の実現
- 5 国、県等の中小企業施策の積極的な活用と推進

会長就任のご挨拶



秋田県中小企業団体中央会

会長 ふじさわ 藤澤 まさよし 正義

このたび、6月11日に開催された平成26年度通常総会におきまして、塩田会長の後を引き継ぎ、中央会会長を拝命いたしました藤澤正義でございます。

故塩田会長におかれましては、平成22年6月から2期4年に渡り中央会の会長を務められ、任期中は、東日本大震災、消費税率の引き上げ等、様々な困難を乗り越え、私たちの先頭に立ってご指導頂きました。心から御礼を申し上げ、ご冥福をお祈りいたします。

さて、中央会には、340を超える多数の組合が加盟しており、その傘下の組合員企業は延べ4万7千社にのぼりますが、中央会の景況調査を見ても、消費増税やエネルギー価格の高騰等により、会員の皆様は未だ厳しい状況が続いていると認識しております。

我が国経済は、2020年東京オリンピック開催が決定したことによる社会資本整備が行われているなど、確実に景気回復が進んでいるといわれております。一方、我が秋田県においては、中央との経済格差の拡大、少子高齢化の進展など、まだまだ厳しい状況にありますが、私たちは、この厳しい状況に立ち向かい、そして、乗り越えていかなければなりません。

私は、日頃社員に対して「一歩ずつ着実に前進し続ける努力の積み重ねを大切にしよう」と指導しておりますが、中央会の運営においても、背伸びすることなく、会員組合の皆様の声を大事にしながら一歩ずつ着実に前進する所存であります。

また、中央会の行動目標である「強い組合・強い企業づくり」の実現に向かって、副会長さんはじめ、役員の方々と連携を深め、情報交換を行いながら誠心誠意取り組んで参ります。

会員組合と傘下の組合員企業のご発展をご祈念いたしますとともに、皆様方におかれましては、従前にも増して中央会へのご支援ご鞭撻をお願い申し上げまして就任の挨拶とさせていただきます。

平成26年度 新役員名簿

(敬称略、ゴシックは新任)

役職名	氏名	所属組合名
会長	藤澤 正義	秋田県鐵構工業協同組合
副会長	桑原 功	協同組合秋田卸センター
〃	菊地 成一	秋田県木材産業協同組合連合会
〃	平澤 孝夫	秋田県商店街振興組合連合会
〃	小玉真一郎	秋田県酒造協同組合
専務理事	高橋 清悦	(専従)
常任理事	後藤 一	秋田県菓子工業組合
〃	加藤 憲成	秋建協同組合
〃	大門 一平	秋田県印刷工業組合
〃	白石 光弘	秋田県農業機械商業協同組合
〃	高橋 正男	秋田管工事業協同組合
理事	村岡 淑郎	秋田県火災共済協同組合
〃	矢吹 達夫	秋田県豆腐油揚商工組合
〃	浅利 滋	秋田県味噌醤油工業協同組合
〃	伊藤 和宏	秋田市工業団地協同組合
〃	武藤 真人	秋田県パン協同組合
〃	進藤 政弘	協同組合秋田市民市場
〃	佐賀 善美	コーディネート秋田協同組合
〃	辻 篤志	あきた共通商品券協同組合
〃	村岡 兼幸	秋田県生コンクリート工業組合
〃	山岡緑三郎	上野台堆肥生産協同組合
〃	小野寺 盛	秋田県再生資源商工組合
〃	佐藤 正明	秋田県稲庭うどん協同組合
〃	佐藤 和喜	秋田県花卉小売商業協同組合
〃	近藤 隆平	秋田県製麺協同組合
〃	千葉三四郎	秋田県電気工事工業組合
〃	伊藤 隆康	秋田県ハイヤー協同組合
〃	西村紀一郎	秋田県石油商業協同組合
〃	佐野 元彦	秋田市中小企業従業員共同宿舍協同組合
〃	佐藤 潤	秋田県中小企業青年中央会
〃	藤原恵美子	あきたレディース中央会
監事	齊藤 正敏	秋田県物流事業協同組合連合会
〃	佐藤 政則	秋田市通町商店街振興組合
〃	千葉 倉男	秋田県自動車整備商工組合



【新会長・副会長紹介】

栄えある受賞を心からお慶び申し上げます

秋 田 県 知 事 表 彰

【優良組合】

組合名	所在地	理事長名
鹿角衛生協業組合	鹿角市	豊口 裕

【組合功労者】

氏名	組合名	役職名
佐藤 和喜	秋田県花卉小売商業協同組合	理事長
近藤 隆平	秋田県製麺協同組合	理事長



【優良組合表彰(豊口理事長)】



【組合功労者表彰(佐藤理事長)】



【組合功労者表彰(近藤理事長)】

秋 田 県 中 小 企 業 団 体 中 央 会 会 長 表 彰

【優良組合】

組合名	所在地	理事長名
秋田県保険代理業協同組合	秋田市	工藤 和夫
能代山本繊維協同組合	能代市	三浦 忠洋
ライフケア広域協業組合	横手市	土谷 龍彦



【組合功労者表彰(総代：小野寺理事長)】

【組合功労者】

氏名	組合名	役職名	氏名	組合名	役職名
小野寺 盛	秋田県再生資源商工組合	理事長	川原 弘義	湯沢市大町商店街協同組合	理事
浅利 滋	秋田県味噌醤油工業協同組合	理事長	滝沢 幸夫	協同組合秋田古紙回収協会	理事
小玉真一郎	秋田県酒造協同組合	理事長	鈴木 満彦	協同組合秋田県中小企業労務協会	理事
山岡緑三郎	上野台堆肥生産協同組合	理事長	村岡 吉朗	平鹿建設事業協同組合	理事
村岡 兼幸	秋田県生コンクリート工業組合	理事長	吉田 孝司	北鹿電気工事業協同組合	理事
高橋 良治	協同組合秋田青果低温センター	副理事長	阿部 富廣	秋田県主食集荷商業協同組合	理事
鶴谷 長史	協同組合大館市資源回収センター	副理事長	照井 昇	秋田県主食集荷商業協同組合	理事
佐藤 善勝	秋田県印刷工業組合	副理事長	嘉村 俊治	赤帽秋田県軽自動車運送協同組合	理事
加茂谷 仁	秋田市通町商店街振興組合	副理事長	柴田 吉松	秋田県電気工事工業組合	理事
沼倉 正八	秋田県自動車整備商工組合	副理事長	櫻井 範英	秋田県自動車整備商工組合	理事
佐々木憲昭	能代山本生コンクリート協同組合	副理事長	尾形 一美	秋田電気工事協同組合	理事
三戸 俊彦	秋田県印刷工業組合	常任理事	深堀 建治	協同組合秋田市民市場	監事
塚本 高	秋田県菓子工業組合	常任理事	佐藤 健吉	赤帽秋田県軽自動車運送協同組合	監事
清水 英夫	秋田県外材協同組合	理事	林 勇一	秋田市工業団地協同組合	監事
加賀谷 実	協同組合秋田市民市場	理事	鈴木 勝	秋田県クボタ販売協同組合	監事
山下 栄一	秋田市通町商店街振興組合	理事			



【表彰を受けられた皆さま】

【組合専従優秀職員】

氏名	組合名
齊藤 栄幸	県南自動車整備協業組合
伊藤 武志	秋田県主食集荷商業協同組合
藤原 優子	協業組合湯沢車検センター
上野 藤彦	男鹿温泉郷協同組合
小松 昭夫	秋田県葬祭業協同組合
嵯峨 正	秋田県中央トラック事業協同組合
刑部 誠	秋田県火災共済協同組合
高山 尚	秋田県パン協同組合
佐藤美菜子	大曲仙北電気工事協同組合
猪股万里子	秋田電気工事協同組合

【感謝状】

組合名	所在地	理事長名
秋田中央遊技業協同組合	秋田市	新井 弘泰



【懇親会の様子】

TOPICS 2 日銀と本県経済団体との懇談会が開催

トピックス ● SPECIAL FEATURES ●

6月19日(木)、日本銀行の森本宜久審議委員が来秋し、秋田市の秋田キャッスルホテルにおいて、本県の金融・経済団体関係機関との懇談会が開催され、佐竹敬久秋田県知事や本会の藤澤正義会長のほか、商工団体等の役員が出席しました。

日銀の政策委員会のメンバーが来県するのは2年ぶりで、会議の冒頭、森本審議委員が最近の経済・物価情勢や金融政策に触れながら、「日本経済の先行きは、企業収益が改善し、雇用や賃金、設備投資の増加などを伴いながら実体経済がバランス良く持続的に改善していくもとので、物価上昇率も次第に高まっていく姿を見込んでいる。それには、供給力の向上に呼応する需要を創造し続けて行くことが不可欠であり、日本銀行でも成長基盤強化を支援するための資金供給などに積極的に取り組んでいる。」等、日本経済の見通しと日銀の取組について説明がありました。

引き続き行われた懇談会で、本会の藤澤会長は、「本会で実施した各種調査結果では、消費税増税の影響については、影響は感じるが予想の範囲内とする声が多く、3ヶ月程度で回復するという向きが増えている。これと対応するように4月に大幅な落ち込みとなった景況のDI値も非製造業は回復傾向にあるが、製造業では依然として厳しい状況にあるなど業種によるばらつきが見られる。自社の経営や売上額の今後の見通しについては悪化するという懸念を抱いている経営者が多く、資金繰りや設備資金等の要請に対して、引き続き万全の対策を講じるよう金融機関に対しての指導をお願いしたい。」と述べられました。



【森本審議委員(右)と小田秋田支店長】



【本会藤澤会長(中央)】